

㊦ 教員の ICT 活用指導力の向上に関する校内研修報告

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

校内研修「家庭でのタブレット活用」

研修内容	自宅でのタブレット活用についての研修
高めたい 教員の ICT 活用指導力	児童生徒が自宅でもタブレットを活用できるように、職員 ICT の課題設定能力を高める

研修の概要

授業での ICT 活用は浸透しつつあるが、家庭での活用実践がまだ乏しい状態であった。家庭に学習者用端末を持ち帰る意義を高めるためにも、自宅での学習者用端末の活用研修を行った。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ドリル学習アプリ (e ライブラリ)
- ・ビデオ会議アプリ (Microsoft Teams)
- ・クラウドストレージ (SKYMENU Cloud)
- ・指導者用端末 (Windows)
- ・大型提示装置 (電子黒板)

推進教員からのコメント

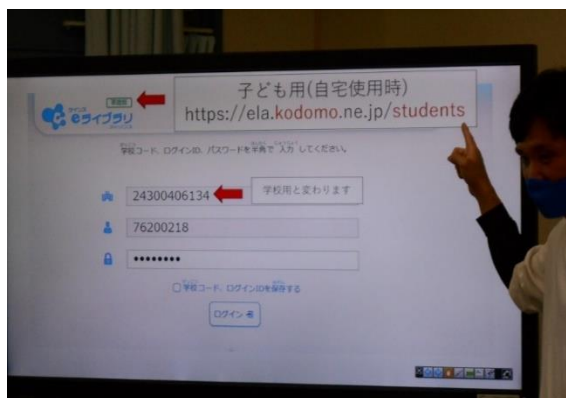
研修後、e ライブラリなどを早速実践をしている教員が多くいた。

e ライブラリのドリル学習や Microsoft Teams の課題設定・回収を中心にすすめていきたい。

家庭での学習者用端末の活用に興味を持っている保護者もいるので、引き続き、有効な手立てを考えていきたい。



児童生徒と同じ機能を実際に操作している様子



e ライブラリなど、家庭での学習ツールの使い方を確認している様子



希望者を対象としたミニ研修を実施している様子

㊦ 教員の ICT 活用 指導力の向上に関する 校内研修報告

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

校内研修「推進教員によるオンライン授業について」

研修内容	オンライン授業職員研修
高めたい 教員の ICT 活用指導力	B 授業に ICT を活用して指導する能力 C 児童生徒の ICT 活用を指導する能力

研修の概要

感染流行に伴い、市内でもオンライン授業の事例が増えつつある。保護者や児童・生徒から依頼があった場合に、迅速に対応するため研修を行った。

研修会では、Microsoft Teams でのオンライン会議の設定やカメラのセッティング、デジタル教科書の提示方法を職員で共有した。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・校務用端末 (Windows)
- ・ビデオ会議アプリ (Microsoft Teams)
- ・広角 web カメラ
- ・学習者用デジタル教科書

推進教員からのコメント

オンライン授業が始まるにあたり、多くの教員が、ICT 機器の操作スキルに大きな不安を抱えている。推進教員は、不安を感じる教員をサポートするため、操作支援や研修会の実施が行える校内体制を整えている。



オンライン授業についての研修の様子



操作実習の様子



操作の個別指導を行っている様子

㊦ 教員の ICT 活用指導力の向上に関する校内研修報告

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

推進教員による Forms 活用研修

研修内容	オンライン授業実践研修
高めたい 教員の ICT 活用指導力	B 授業に ICT を活用して指導する能力 C 児童生徒の ICT 活用を指導する能力

研修の概要

保護者や児童生徒・地域とのつながりや授業の中で Microsoft Forms を活用する場面が増えてきた。

全教職員が、いつでも使えることを目標に研修を実施した。授業における活用方法、家庭学習の仕方、アンケートの取り方など、基本的な操作を実際に行った。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 指導者用端末 (Windows)
- ・ アンケート作成アプリ (Microsoft Forms)
- ・ 学習者用端末 (Windows)

推進教員からのコメント

保護者や地域の住民へのアンケートや各児童生徒会活動、業務改善など様々な場面で、Microsoft Forms の活用が増えている。

今回、Microsoft Forms 等のアプリに関する教職員向けの研修を実施することができた。今後も教育活動に有効なアプリの活用方法を発信していきたい。



先生方に学習者用端末を用意し、児童生徒の目線で Forms がどのように見えるか確認している様子



Forms を実際に活用している先生の授業用フォームを使い、児童生徒として回答している様子



参加した全ての教員がフォームを作成することで、操作方法の習得に向けた取組の様子

①教員の ICT 活用指導力の向上に関する校内研修報告

学校名: 姫路市立家島中学校

校内研修「授業の双方向配信について」

研修内容	病気療養生徒のための授業の双方向配信について
高めたい教員の ICT 活用指導力	ICT を活用してリモート授業を行う指導力

研修の概要

Chromebook を活用して、病気療養生徒に対してリモート授業を行っている。本研修では、より良い双方向配信となる機器のセッティングや、他の ICT 機器との接続について理解を深めた。実際に配信を行う中で改善策を探っていく。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (Chromebook)
- ・ 大型提示装置 (電子黒板)
- ・ ビデオ会議ソフト (Google Meet)
- ・ 授業支援ソフト (Google Classroom)

推進教員からのコメント

Google Meet を使って授業の様子を配信するだけでなく、Google Classroom を使って資料や課題についても配信する等充実を図っている。今後も改善しながら授業の双方向配信を進めていく。



機器操作研修の様子



リモート授業での端末の設置場所



映像配信を行っている様子

①教員の ICT 活用
指導力の向上に関する
校内研修報告

学校名:南あわじ市立松帆小学校

校内研修「プログラミング教育について」

研修内容	プログラミング教育について
高めたい 教員の ICT 活用指導力	プログラミング教育で育成したい資質・能力について理解するとともに、その活用方法について考えていく。



研修の様子

研修の概要

日本が目指す社会の方向性「 Society 5.0 」やプログラミング教育で育成したい資質・能力について学んだ後、本校のこれまでのプログラミング教育の実践を交流した。

最後に、Scratch を使用し、プログラミングの実技研修を行い、学年ごとにプログラミング教育の単元づくりを行った。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 大型提示装置 (プロジェクタ)
- ・ 指導者用端末 (Windows)
- ・ プログラミングアプリ (Scratch)



Scratch の操作研修の様子

推進教員からのコメント

プログラミング教育では、一般にプログラミング的思考に重点を置かれるが、講義を受け、これからの時代を生きていく子どもたちにとって、その働きや思考を自分の人生や社会に活かしていこうとする態度を形成していくことが重要であることを理解した。このことを念頭に置いて、校内で単元づくりを行っていきたい。



学年ごとに単元内容を検討している様子

㊦教員の ICT 活用 指導力の向上に関する 校内研修報告

学校名:南あわじ市立松帆小学校

校内研修「シンキングツールを活用した授業づくり」

研修内容	考える力を伸ばす授業づくり
高めたい 教員の ICT 活用指導力	Googleスライドを活用したグループ学習の行い方及びシンキングツールを活用した授業づくり

研修の概要

Google スライドを活用しながら、各学年で、「考える」について書き込みを行った。次に、道徳の資料をもとに「何を考えさせるのか」「どの思考スキルにあたるのか」「活用するシンキングツール」について考えた。

最後に、2学期以降に行う単元づくりについて検討した。

使用する ICT 機器、アプリやソフトウェアなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・プレゼンテーションアプリ(Google スライド)
- ・授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

Google スライドについては、それぞれで書き込んだ内容がグループに反映されるだけでなく、他グループの書き込みも見ることができるので、授業での様々な場面（発表、意見交流）で活用できる。

また、シンキングツールを活用することで児童の思考活動を支援することができる。



シンキングツールに関する研修の様子



Google スライドの活用方法を検討している様子



指導案の検討をしている様子

㊦教員の ICT 活用 指導力の向上に関する 校内研修報告

学校名:南あわじ市立松帆小学校

校内研修「ICT 機器使用に関するルールづくりの単元」

研修内容	単元づくりの話し合い
高めたい 教員の ICT 活用指導力	ルールづくりの単元についての話し合いを通して、科学的知識をもってルールづくりを行うことの大切さを理解する。



デジタル機器が与える身体への影響
に関する講義の様子

研修の概要

5年生を中心に「ICT 機器やゲーム機の使用に関するルールづくりの単元」について、職員間で検討した。

機器の使用時間等の調査を行った後、「なぜルールが必要なのか。」という課題を設定し、「脳や目など、人体への影響」についての授業を行っていくことで、児童1人1人が必然性や必要性を感じてルールを作っていくことのできる単元構成となった。

使用する ICT 機器、アプリやソフトウェアなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・大型提示装置 (プロジェクタ)
- ・指導者用端末 (Windows)
- ・プレゼンテーションアプリ (Microsoft PowerPoint)



校内研修の様子

推進教員からのコメント

児童が、ルールづくりと「ブルーライト」や「ドーパミン」などの人体への影響について学習をすることで、自他の健康などについて、自主的・主体的な調べ学習等へ発展的に取り組むようにする。

㊦ 教員の ICT 活用 指導力の向上に関する 校内研修報告

学校名:南あわじ市立松帆小学校

ペアプログラミングの実践について

研修内容	ペアプログラミングの実践の報告及び検討
高めたい 教員の ICT 活用指導力	6年生で実践したペアプログラミングについての報告を受け 取り組みや指導内容について 共通に理解し、次年度のプログラ ミングの取り組みに活かして いくことができる。



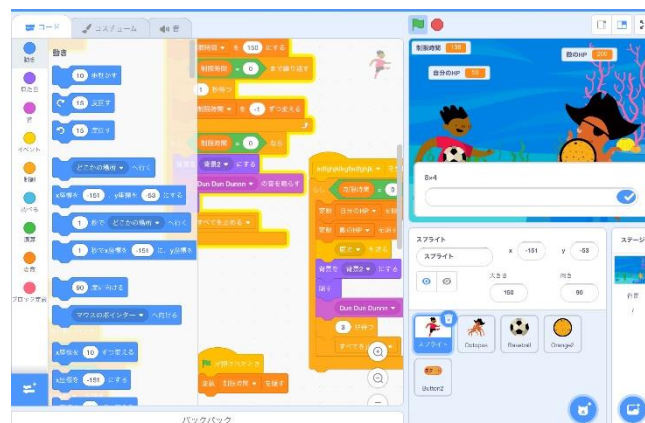
ペアプログラミング実践報告の様子

研修の概要

6年生の担任が、今年度、高校生とのペアプログラミングの実践についての報告を行った。Zoom のブレイクアウトルームを活用して、ペアでの交流や相手校との連携の方法、プログラミングの改善の経過などが議論された。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・プログラミングアプリ (Scratch)
- ・大型提示装置 (電子黒板)



授業で作成したプログラム(例)

推進教員からのコメント

プログラミング教育をはじめ、様々な教育活動において、他校と連携した取り組みが今後、大切になってくる。

ただし、高校生とは、時間割の関係等から連携が難しい場合もあるので、地域の違う小学校や海外の小学校との連携も視野に入れ、取組の充実を図っていく。